

2020 World Bridge Games

日本代表選抜試合要項

(ウィメン・シニア)

登録チーム (チーム番号は抽選で決定しました)

ウィメン：2チーム ※決勝のみ

1. 高崎：後閑優里菜・原澤沙依・三宅淳代・島崎彩子・立花和子・高崎恵
2. 白銀：折原尚子・柳澤彰子・杉山靖子・佐藤牧子・伊藤美登利・白銀もとみ

シニア：2チーム

1. 大橋：大橋正幸・矢島誠次郎・森村俊介・片岡久實・中山浩次・新庄裕司
2. 大政：井野正行・Robert Geller・今倉正史・山田和彦・大政哲人・前田尚志

コンベンションカード

相手方のシステムのうち、どちらかのメジャーのウィーク 2 を示す 2♣/2♦オープン（強いハンドを持つ／持たないは自由）に対する自製のディフェンスサマリーを使用する場合は試合開始前までに対戦相手に 2 部提出すること。このサマリーは対戦相手のサマリーの一部となり試合中に参照できます。

スクリーン

スクリーンを使用します。(HAND BOOK 2019、P.67～69 参照)

※スクリーン付きテーブルでの手順の追加

- ・トレイはディクレアララーサイドが取り除く。ボードはプレイ期間中を通してテーブル中央に置く。

喫煙／携帯電話

◎試合に出場しないメンバーは試合中会場内立入禁止となります。

一般の観戦もできません。

◎出場メンバーは手洗いの際を含めて試合中の喫煙を禁止します。

◎外部と通信可能な電子機器は使用禁止です。

出場するプレイヤーは携帯電話をディレクターにお預けください。

決勝（会場：四谷 BC）

16 ボード×8 ラウンドの IMP による KO 戦を行います。

11 月 16 日（土）1. 10:00 ～ 12:15

2. 12:55 ～ 15:10

3. 15:25 ～ 17:40

4. 17:55 ～ 20:10

11 月 17 日（日）5. 10:00 ～ 12:15

6. 12:55 ～ 15:10

7. 15:25 ～ 17:40

8. 17:55 ～ 20:10

- ◎第 1 ラウンド開始前に抽選を行い、抽選に勝ったチームが第 1, 4, 6, 7 ラウンドになるか第 2, 3, 5, 8 ラウンドにホームチームになるかの選択ができます。ビジティングチームは開始 10 分前までに、ホームチームは開始 5 分前までにラインアップを提出していただきます。
- ◎試合の進行状況によっては開始時間を繰り上げることがありますが、ラウンド間の休憩時間は短縮しません。
- ◎予選がないのでキャリーオーバーはありません。
- ◎128 ボード終了後、獲得 IMP が同じ場合は、8 ボードの IMP によるプレイオフを決着がつくまで繰り返します。
- ◎決勝の勝者を 2020 World Bridge Games ウィメン・シニア日本代表とします。
- ◎各ラウンド開始後 30 分経ってメンバーが揃わないチームは不戦敗になります。不戦敗チームはこの時点で失格し、相手チームが勝者となります。相手チームが失格した場合、各残りラウンドに任意の 4 名が出場したものとします。
- ◎第 6 ラウンド以降、ラウンド開始時にコンシード（敗北宣言）できます。相手チームがコンシードした場合、各残りラウンドに任意の 4 名が出場したものとします。
- ◎8 ラウンド中 4 ラウンド以上出場していないプレイヤーのいるチームは、勝者となっても日本代表としての権利を失います。但し、代表選抜委員会が相当の理由があると認めた場合はこの限りではありません。